

5,573万円を補正

総額71億2,499万円となる

一般
会計

子宮頸がんワクチン
接種助成事業補助金
などに

補正の主なもの

- 一般会計の補正予算の主なものは
 - ・ 書庫新設工事
 - ・ 保育園運営委託料
 - ・ 町道維持補修工事費
 - ・ 子宮頸がんワクチン接種費用助成事業
 - ・ 小児肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業
 - ・ 萩野地区農地環境整備事業計画調査
 - ・ 除雪事業費
 - ・ 職員人件費調整（条例改正による）
などです。

● 財源は国県支出金、地方債や繰越金で対応します。

▲	1454万円	▲	499万円	631万円	81万円	1447万円	1838万円
---	--------	---	-------	-------	------	--------	--------

平成22年度補正予算総括表

会計項目		補正額	補正後の額	
一般会計		5,573万円	71億2,499万円	
特別会計	下水道	285万円	7億4,204万円	
	国民健康保険	1,412万円	16億7,378万円	
	農業集落排水	134万円	1億4,101万円	
	介護保険	1,225万円	14億1,126万円	
	水道	収益的支出	▲41万円	3億1,536万円
		資本的支出	22万円	1億8,328万円
	病院	収益的支出	▲60万円	11億8,140万円
	訪問看護	収益的支出	▲93万円	3,227万円

質疑

■ 荒砥高校

キャンパス制へ

議員 県教育委員会は荒砥高校と長井工業高校にキャンパス制を初導入という報道がありました。いろいろ課題があるキャンパス制と町が望む普通単独校について、どんな認識を持っているか伺います。

当局 報道になったキャン

パス制について、今後どのような取り組みをしていくか、「荒砥高校をサポートする会」の皆様とも十分に連携をとりながら対応策を考えていきます。

■ 予防接種の内容は

議員 インフルエンザ、子宮頸がん、小児肺炎球菌のワクチン予防接種事業について内容を伺います。

当局 インフルエンザ菌b型ワクチン接種と小児肺炎球菌ワクチン接種は、髄膜炎の感染を未然に防ぐもので、0歳から4歳まで90人ほどを予定しています。

子宮頸がんワクチン接種は中学1年生から高校1年生までになります。本来、3回接種が必要ですが、年度末ということから、今回は2回分で200人を予定しています。



町道の除雪